# 令和７年度
# 幸区地域デザイン会議

## ～『かこさとし』さんと地域のつながりを知って
## これからのまちづくりを考えよう　パート２～

令和７年６月２８日

幸　区　役　所

# 本日の流れ

１４：００　開会

１４：０７　事務局からの説明（１３分）

１４：２０　自己紹介、発表者決め（５分）

１４：２５　グループワーク（３５分）…実施時期について（10分）、イベント実施に向けて（25分）

１５：００　－休憩－（１０分）

１５：１０　グループワーク（３０分）…イベント実施に向けて（25分）、シール投票（５分）

１５：４０　発表（各班５分ずつ）

１５：５０　講評

１６：００頃　閉会

# ３－１　地域デザイン会議とは

【目的】

より多くの区民の参加機会の拡充を図るとともに、多様な市民意見を聴取し、地域課題の解決につなげていくことを目的とする。

◆ 多くの区民が関わり、参加しやすい機会を創出すること
◆ 議題等に応じて、弾力的かつ柔軟に運用すること
◆ 地域コミュニティにおける支え合う関係づくりと市民創発型の課題解決を推進すること
（「幸区地域デザイン会議運営要綱」抜粋）

【令和７年度幸区のテーマ】

「『かこさとし』さんと地域のつながりを知って、
これからのまちづくりを考えよう　パート２」

前回テーマを
さらに具体化！

※参考：令和６年度のテーマ　『かこさとし』さんと地域のつながりを知って、
これからのまちづくりを考えよう

# ３－２　幸区の取組

## ◆かこさとしさんと幸区

　生前、幸区の東古市場に住んでいたことがあり、古市場地区を拠点として、地域の子どもたちへ自作の紙芝居を披露したり、様々な遊びを子どもたちと行う社会福祉活動（セツルメント活動）を行っていた。
　この活動が絵本創作の原点となっている。

かこさとしさん(1926～2018)

# ３－２　幸区の取組

◆目的

・日本を代表する絵本作家の「かこさとし」さんが、かつて幸区に居住し、幸区で取り組んでいたセツルメント活動の功績を幸区の貴重な財産として広く伝える。

・セツルメント活動を通じてかこさんが感じた子どもたちへの想いや、その後の作品に込めた子どもたちへのメッセージを伝える。

**幸区への愛着心や誇りの醸成**
**幸区の魅力向上**

# ３－２　幸区の取組

◆「かこさとし」さんと地域のつながりを
広く知ってもらうための取組を実施

**パン販売**
「からすのパンやさん」から着想を得た創作パンの販売

**さいわい広報特別号の発行**
かこさんの活動等について紹介

**絵本の活用**
・区役所での読み放題コーナーの設置
・区内保育園へ貸出、イベント時に活用

**紹介プレートや案内サイン**
・古市場第２公園に紹介プレートを設置
・鹿島田駅周辺案内サイン２基にキャラクターデザイン等を追加

**地域を巻き込んだイベント等の企画**
令和６年度地域デザイン会議（３月）にて、地域の方と生誕100周年イベント等について意見交換

# ３－３　令和６年度地域デザイン会議の振り返り

【A班】

〔こどもが生き生きとするために〕
・子どもが自分のことをきちんと発言でき、それを認めてもらえる経験が大事。
・自分の好きなことに取り組める場所と時間の確保が重要。
・子どもが自由に発想してやってみたいことを叶えられる場所があることも大事。
・見守る大人のあたたかいまなざしは一番大事なのではないか。

〔古市場第２公園での生誕100周年イベントや、かこさんの思いの実現に向けてできること〕
・公園にスタンプラリーとモニュメント等も設置して、かこさんの一言を入れる。

【B班】

〔こどもが生き生きとするために〕
・子どもたちがアイデアを形にできる機会や場所があるとよい。
・お互いに優しく理解し合い、もっと住みたいまちにする、
　子どもたちが未来にわくわくできる切り口もよい。

〔古市場第２公園での生誕100周年イベントや、かこさんの思いの実現に向けてできること〕
・絵本を通して子どもたちが遊びの発展とか歴史を知ることができるような企画。
・世代間交流を通して地域で見守りをするとかができればよい。

# ３－４　グループワークについて

【本日の目標】
100周年イベントのアイデアについて具体化する

ステップ①「実施時期について」（10分）
生誕100周年イベントでやることを絞る！

ステップ②「100周年イベント実施に向けて」（50分）
アイデアを具体化する！

ステップ③「やってみたいことに投票！」（５分）
皆がいいね！と思うアイデアを見える化する！

## ３－４　グループワークについて

### ステップ①
### 「実施時期について」（１０分）

前回出たアイデアについて、
「100周年イベントでやりたいこと」
「Ｒ８年度以降　にやりたいこと」　に分けましょう。

机の上に、前回出たアイデアのフセンを貼付したファイルがあります。ファイルからはがして、それぞれの用紙に貼りかえてください。

# ３－４　グループワークについて

## ステップ①イメージ

100周年イベントでやりたい

○○○○

△△△△

Ｒ８年度以降にやりたい

| 意見(アイデア) | 誰が | どのように | 問題点 | 解決策 | シール投票 |
|---|---|---|---|---|---|
| ○○○○ | | | | | |

Ｒ８年度以降

△△△△

## ３－４　グループワークについて

# ステップ②（５０分　※途中休憩あり）
# 「100周年イベント実施に向けて」

①で「100周年イベント」に分けたアイデアについて、
「誰が」や「どのように」行うか、
実施する上での「問題点」や「解決策」は何か
を考えましょう。

「誰が・どのように」を緑色のフセン、
「問題点」を青色のフセン、
「解決策」を黄色のフセンに書いてください。

思い浮かんだものから
どんどん出してください！

# ３－４　グループワークについて

アイデアについて深堀り！

## ステップ②イメージ

## ３－４　グループワークについて

# ステップ③
# 「やってみたいことに投票！」（５分）

②で具体化したアイデアについて、
「やってみたいこと」をシール投票！

１.シンキングタイム（３分）
２.決まり次第シールを貼る（２分）

３つのアイデアにシールを貼ってください。

# ３－４　グループワークについて

## ステップ③イメージ

# ３－４　グループワークについて

## グループワークのルール

①１つの意見につき１枚の付箋を使う

②単語ではなく、何をどうしたいかが分かるように書く

③できるだけ大きな文字で書く

④他の人の意見を否定したりせず、話を最後まで聞く

## ３－４　グループワークについて

# はじめに（５分程度）

## ①おひとりずつ30秒程度で自己紹介しましょう！

（名前のほか、趣味や幸区の好きなところ、かこさんの好きな作品など）

## ②テーブルごとに発表者を決めましょう！

（最後にグループ内で出た意見をまとめて５分で発表してもらいます。）